

令和7年度 第1回 高知大学医学部附属病院外部監査委員会議事要旨

日 時 令和7年9月22日（月）15:30～16:55

場 所 特別会議室（医学部管理棟3階）

出席者 吉川委員長、中西委員、西村委員、西山委員

陪席者 花崎病院長、河野医療安全管理部長、藤本医療安全管理部副部長、
久米医療安全管理部副部長（GRM）、松本 GRM、常光 GRM、野村 GRM、
門田副薬剤部長（浜田医薬品安全管理責任者の代理）、山本臨床工学部副部長（瀬
尾医療機器安全管理責任者の代理）、梅原医学部・病院事務部長、小林医学部・病
院事務部次長（兼医療支援課長）、宮脇総務企画課長、溝口医療支援課医療安全管
理室長、西田特任専門職員、正木総務企画課課長補佐

1. 開会

2. 病院長あいさつ

3. 議事

（1）令和6年度インシデントの発生状況等について

医療安全管理部の常光 GRM 及び久米 GRM から、資料に基づき、令和6年度インシデントの発生状況等について、インシデント報告集計及び患者影響度レベル3b以上のインシデント報告の説明が行われ、質疑応答の後、インシデント報告に関する管理・分析、対応等が適正に行われていることを確認した。

なお、委員から、次の意見があった。

- ・「職種別インシデント報告件数」で医師の報告数が1割以上あるのは良い状態である。
- ・「オカレンス分類別、オカレンス報告件数」で患者間違いや左右間違いが多いことについて、病院全体でしっかり対策を立てないといけないと病院長が感じていることは大切なことだと思う。新たな改善策に取り組んでもらいたい。

（2）令和6年度医療安全管理部の活動について

河野医療安全管理部長から、資料に基づき、令和6年度医療安全管理部の活動について報告があり、質疑応答の後、医療安全管理の強化に向けた様々な取組が適正に行われていることを確認した。

なお、委員から、次の意見があった。

- ・やむを得ず口頭指示を受ける場合に使用している口頭指示受けメモについて、施用量の単位の追加と並び順のレイアウトを変更し、復唱確認のチェックボックスを追加するなどの改善を行ったことは良いことである。
- ・身体行動制限（抑制・拘束）の実施について、医師の負担軽減と診療記録の充実を目的として、医師指示テンプレートを作成し、身体行動制限の基準・手順を見直したことは良いことである。

（3）令和7年度医療安全管理部の目標・活動計画及び進捗状況について

河野医療安全管理部長から、資料に基づき、令和7年度医療安全管理部の目標・活動計画及び進捗状況について報告があり、質疑応答の後、特に改善を要する点はなく、目標達成に向けて取り組んでいることを確認した。

なお、委員から、次の意見があった。

- ・リスクマネジャーに医療安全管理部の活動への参加を促進し、役割認識を高めることは良い取り組みである。各部署リスクマネジャーがレベルを上げて、そのリスクマネジャーが部署に持って帰り、部署のレベルを上げて、新たなリスクマネジャーがその部署から出てくれば、だんだんと部署の安全管理意識が高まると思う。

4. 閉会